

## 要 旨

### 試験委託者

環境庁

### 表 題

1-クロロオクタンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

### 試験番号

NMMP/E98/1060

### 試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201 「藻類生長阻害試験」 (1984 年) に準拠して実施した。

- 1) 被験物質 : 1-クロロオクタン
- 2) 培養方式 : 振とう培養 (100rpm)
- 3) 供試生物種 : *Selenastrum capricornutum* (ATCC-22662)
- 4) 温度 : 23±2 °C
- 5) 暴露期間 : 72 時間
- 6) 試験液量 : 100 mL (OECD 培地)
- 7) 照明 : 4000 ~ 5000 lux (連続照明)
- 8) 初期細胞濃度 : 1×10<sup>4</sup> cells/mL
- 9) 試験濃度(設定) : 対照区、助剤対照区、100.0mg/L  
(追加試験) 対照区、助剤対照区、3.6mg/L、8.2mg/L、18.9mg/L、43.5mg/L
- 10) 試験液中の被験物質の分析  
: GC法 (暴露開始時、終了時)

## 結 果

### 1) 生長曲線下の面積の比較による生長阻害濃度

ErC50 (0-72) = 4.4mg/L を越える (>4.4mg/L)

無影響濃度 (NOEC(面積法 0-72)) = 0.18mg/L

### 2) 生長速度の比較による生長阻害濃度

ErC50 (24-48) = 4.4mg/L を越える (>4.4mg/L)

無影響濃度 (NOEC(速度法 24-48)) = 1.5mg/L

ErC50 (24-72) = 4.4mg/L を越える (>4.4mg/L)

無影響濃度 (NOEC(速度法 24-72)) = 1.5mg/L

(上記濃度は、全て暴露開始時の実測濃度に基づく値)